

# 診療所だより 2025年12月号

～今月のひとこと～ テーマ：往診の際に大切にしていることは何ですか？



医師：島田 潔

患者さんご家族が慌てないように「ご自分のペースで構いませんよ。待ってますから(笑)」とお声がけするようにしています。ドクターが来たために転んで怪我をさせてしまっては本末転倒ですから…。



医師：宇仁 淳

患者さんやご家族の訴えに向き合うこと、時間を厳守することです。本年も皆様には大変お世話になりました。来年もよろしくお願いします。



医師：伊藤 直

在宅医療に携わらせていただく中で「在宅介護」と一口に呼んでも、一つとして同じ状況はないことを学びました。病気、望み、できることできないこと、住んでいる場所なども違えば最適解も違ってきます。今は患者さん、ご家族、介護スタッフの三者にとっての最適解を、そのケースごとに情報や経験値を合わせて医療・介護プランを提示することを大切にしています。



医師：安井 宏仁

人それぞれ考え方が違いますので、患者さんの意見、家族、介護者の意向を大切にしたいと思っています。



医師：大須賀 房夫

患者さんと目線の高さを合わせ、雑談などをしながらリラックスして診察を受けて頂くことを心がけています。お宅によっては換気や室温調整なども行ったりしています。



医師：中山 昇

『名医たるより良医たれ』の母校の精神が根本にはありますが、とにかくにも誠意をもって一生懸命、診療する事が一番大事かと思います。



医師：野中 一哉

訪問診療を始めて半年経ちます。まだまだ分からないことも多いですが、最近大事にしていることは患者の背景をなるべく何うようにしていることです。医学的なことだけではなく、患者（とその家族）の人生に関わっていきたいと思います。



医師：倉田 陽介

僕が坊主で大きいので怖くないように心がけています。診察は座って目線が合うようにして、なるべく笑顔で診察してます。

発行：板橋区役所前診療所

〒173-0013 東京都板橋区氷川町1-12 コスモ・ディエース3階

(都営三田線 板橋区役所前駅A3出口 養育院どおり)

TEL 03-5375-9031



医師：藤井 秀樹

往診医になって早25年以上が過ぎました。当然、何事も上手くこなせるようになってきた反面、最近患者さんをパターンにはめてないかと自省する事があります。初心に戻って患者さん一人一人に寄り添っていきたいと思います。



医師：浅海 直

ありきたりですが、患者さんやご家族のお話を傾聴することです。自分は名医ではないので、患者さんやご家族から教えて頂かないとご希望に沿った診療ができませんので。



医師：三寺 隆之

ここ最近は、初診時に「医療への希望(ACP)」の聴き取りに力を入れています。そのようなことを話題にして欲しくない患者さんやご家族には、徐々に取り入れるようにしています。



医師：廣田 大輔

当院職員の行動規範である4つの誓い「大地よりも広く、海よりも深く、空よりも高く、太陽よりも熱く」を大切にしています。

## 「ふらっとサロン」活動報告



毎月第1.3火曜日 10:00~13:00 (祝日はお休み)

参加費無料

連絡先 ☎ 03-5375-9031 連携室 平井

SDGsについてミニ講義を開催し、2030年までの世界が取り組んでいる目標について学びました。ワークでも普段はゴミ(資源)になるものを意識して使用しました。手をずっと動かし、デザインを考えることに頭をフルに使うので会話を楽しむのも忘れて作業に没頭することもしばしば…皆で完成した作品をながめては褒め合います(笑)



新聞紙でカゴ作り。ニスで色を付けると高級感ができました。『冬にはみかんをいれる!』と皆、考えることは一緒です。



ハンコ作り。鏡文字に苦労しました。それぞれの個性が出ています。



クリスマスツリーを飾りました。オーナメントは手作りしました。クリスマスリースはトイレットペーパーの芯で作りました。お手軽なのにかなりゴージャスな完成になりました。クリスマスの思い出話に(ご主人に手編みのセーターをプレゼントしたなど)盛り上がり、久しぶりにクリスマスにワクワクしています。なりゴージャスな完成になりました。クリスマスの思い出話に(ご主人に手編みのセーターをプレゼントしたなど)盛り上がり、久しぶりにクリスマスにワクワクしています。

今年も色々なおしゃべりをして楽しみました。健康マージャン組も楽しく過ごせていました。来年も健康講義やストレッチ/体操などメニューを充実させ楽しいふらっとサロンにしたいと思っています。新しい利用者メンバーも募集しています。お近くで興味のある方がいましたら当院までご連絡ください。 看護師 丸山春華